

平成 29 年 11 月 10 日

第 1 回全国自転車議員ネットワーク会議 議事録

●事務局（自活研・小林成基理事長）より開会宣言

～議員ネットワーク成立までの経緯について説明（現在 39 名の議員が登録）、
設立趣旨について、穴見陽一・議連 PT 事務局長からのビデオメッセージ、
小泉昭男・元議連 PT 座長（東京サイクリング協会会長）からの電報紹介。
事務局案として堺市議会 西哲史議員の推薦が承認され議長選出。

●西議長から順番に自己紹介 堺市は「自転車まちづくり部」を設立した

仙台市議会 石川けんじ議員 ドコモの自転車を使った DATE BIKE
群馬県議会 井田泰彦議員 群馬県はクルマ保有率が日本一のクルマ依存社会
松山市議会 宇野浩議員 地元のサイクリング協会会長 中村知事の熱意
渋谷区議会 小柳まさや議員 シェアサイクル稼働開始、街区の変貌
和光市議会 斉藤克己議員 東京の隣、荒川の川岸サイクリングロード
広島県議会 佐藤一直議員 愛媛県の向かい側だが街なかの整備に遅れ
小牧市議会 佐藤大輔議員 自転車を高速バスに積んで来て参加した
多摩市議会 藤條たかゆき議員 山を開拓した住宅街、山坂道に自転車は困難
世田谷区議会 樋内優子議員 ヨーロッパの自転車文化を紹介したい
四日市市議会 平野貴之議員 2 年前に自転車通勤を始めたハマった
京都市議会 吉田孝雄議員 自転車事故を契機に問題に取り組み始めた

●徳島大学の山中英生教授からの基調講演

- ・小柳議員から質問 ヨーロッパ地元警察との関係はどうなっているのか？
→ 日本と異なり、交通警察は市長の直下管轄にあり連携はスムーズである
- ・井田議員から質問 デンマーク式自転車教育とはどんなものか？
→ 自活研・藤本典昭理事から回答 キックバイクを使い遊びの中で学んでもらう
- ・吉田議員から質問 矢羽根の整備をした烏丸通の路上駐車をどうするか？
→ ニューヨークスタイルで駐車需要を賄うと共に自転車走行空間を作る
- ・石川議員から質問 ママチャリ乗りから車道走行は怖いと言われるが…？
→ ロードマップに沿ってマナーリーダーを育てていくことから始めたい

- 藤條議員から質問 海外は自転車旅行に人気があるが日本が学べる所は？
→ しまなみ海道コミュニティなどは旅につながっていくのではないか
- 樋内議員から質問 社会人向けの自転車教育はどうすればいいのか？
→ 韓国では自転車教習所があるほか、スケアードストレートは高校生へ
藤本理事からフランスの事例紹介、小林理事長からオランダの事例紹介
- 平野議員から質問 ママチャリに車道を走らせるにはどうすべきか？
→ 日本でママチャリが多いのは世界から称賛されるが、素直に喜べない
- 平野議員から質問 矢羽根はガタガタするが、どうにかならないのか？
→ 坂本大蔵・愛媛県新文化推進室長 ブルーラインお金かかるが段差少ない。骨材混ぜて滑りにくく
- 佐藤一直議員から質問 日本は自転車関連設備の整備が遅れているが？
→ 神戸・三宮はプロジェクト進行中。NY タイムズスクエアなどの事例も
→ 吉田議員からアドバイス 四条通りは強烈的な反対が出ているが話し合い中
→ 事務局からアドバイス 日本が世界で初めて歩行者天国をやった実績あり
→ 藤條議員から尾根幹線自転車道化に反対。整備形態については住民意見を
- 斎藤議員から自転車と健康について、もっとアピールすべきではないか
- 佐藤大輔議員から歩車分離式の所で自転車が歩行者用信号に従うのは？
→ 佐藤一直議員から広島県警へ警察官は車道を走るよう要請している
→ 石川議員から仙台市議会提案済。三灯式・二灯式信号機があり判りづらい
- 宇野議員から自転車の左側一方通行に対する危機感。取締りの強化を
→ 佐藤一直議員から県警に対してマナーと言わずルールと言うように伝えた
→ 藤條議員から交差点で交通事故。対処療法的なインフラ施策だと意味ない
→ 吉田議員から就学前、小学生、中学生への教育、免許講習・更新時にも

●まとめ

山中教授から 我々学識を含めて議員ネットワークで事例共有しましょう。
小林理事長から クルマと自転車の住み分けが重要。1.5 m離れて追い越して。
マグネットシートの紹介。クルマに乗っている人の意識を変える必要がある。

- 西議長から継続してネット上を含めた活発な意見交換を求めると参加された議員の皆様、および清聴いただいた会場の皆様に感謝して閉会を宣言。